

再発防止策の進捗状況（2021年8月27日付）

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- 業務と執行のコミュニケーション強化のため、職場環境づくりに向けたガイドライン策定 実施(1.(4)-c)、また中間管理層向けの役割意識(ハブ機能)の教育(1.(4)-d)を開始
- ボトムアップでの課題認識に向け社員会と議論を実施(1.(4)-e)
- チェックリストによる牽制強化(1.(2)-b/c/d)を継続推進

5.従業員の声を集める仕組み

- 第三者を窓口とする目安箱の運用を開始。再発防止策をはじめ、従業員の声を広く募る旨も周知(5.(2)-a)

2.リスク管理体制の強化

- 今年度のリスク調査シートによる調査開始(2.(2)-b)
- リスク管理委員会による網羅的かつ主体的マネジメント能力の強化に向けた体制の構築等を、事務局であるリスク管理室を中心に推進(その他全般)
- 有事対応マニュアルを策定(2.(5)-a)

6.組織文化の改革・形成

- コンプライアンス意識強化のため、人事評価面談の際のコンプライアンスチェックシートの運用を開始(6.(1)-b)
- 行動指針の浸透のためのワークショップにつき、全12回(5月~8月)の開催を完了(6.(2)-e)
- 経営ビジョン見直しに向けた活動を推進中(6.(2)-b/c)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 規程の見直しや、原価管理体制の強化の具体的な手法等を継続して検討中。準備が完了した個別の取組から、順次運用を開始(3.(1)-b, 3.(2)-b, 3.(3)全て)
- 追加原価の申請ルールの再考完了(3.(3)-c)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 会計リテラシー向上のためのeラーニングおよび集合研修を開始(7.(1)-a)
- 第2四半期から開始する日々の失敗事例からの学びに関する研修/議論の場につき、実施準備完了(7.(3)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- J-SOX評価の見直しを完了(4.(3)-b)
- 引き続き、J-SOX統制文書の見直しを推進(4.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 内部統制強化協議会を週1回開催し、再発防止策の進捗状況を継続してモニタリング、必要な指導を適宜実施
- 内部統制強化協議会が中心となり、再発防止策全体の実施状況を取りまとめた「改善状況報告書」を8月5日に開示(8.(1)-a)